

技能功労士



婦人子供服製造工 44年 モードサロン友美
中村 ミヤ子さん (67歳 東和町)

見た目だけでなく、素材・縫製すべてがデザインの要素

長年、洋裁士として婦人服などの製造に従事し、素材を活かしたデザインやカッティング技法で独自のパターンを制作、縫製の研究を重ねている。平成19年に全国技能士連合会のマイスターに認定され、20年には考案したフレアーケープが特許を取得している。県洋裁技術協会の講習会では講師を務め、後進の育成にも尽力する。また、諏訪中学校の生徒を職場体験で受け入れるなど、地域貢献も行っている。

技能功労士



トップレベルの品質を目指すと、必然的に厳しい目になる

射出型製造の長靴・短靴製造の成型工程に従事してきた経験から、本生産前に何度も行われる試験生産において製品を厳しくチェック、不良や手直し防止を行う。消費者ニーズの多様化により、大量生産から小ロット生産へ移行する中で、設備の入れ替えを頻繁に行わなければならない現在の、作業全般の見直しや設備の改善に取り組み、効率化、省力化に成功。また、素材の再利用化や産業廃棄物削減にも大きく貢献した。



ゴム製品製造工 38年 株式会社ムーンスター
吉富 俊彦さん (57歳 三瀧町)

技能優秀士



外壁改修技能士 27年 株式会社いとう工房
伊藤 督一さん (61歳 高良内町)

自身の技術だけでなく 後輩たちの育成も大切にしたい

塗装、防水、左官の技術を併せた工法であるピンネット工法において、総合的な技術はピンネット工法委員会随一といわれる。コテの使い方、ピンの打ち方の正確さ、防水下地処理の的確さ、塗装仕上げの美しさと評価が高い。学校・団地・病院などの老朽化に伴う補修工法では第一人者として、現場の管理監督に努めている。これまでに16名の弟子を育て7名を独立開業させるなど、後継者不足といわれる中で技術者の育成にも取り組んでいる。

技能優秀士



ゴム製品製造工 42年 株式会社アサヒコーポレーション
平川 盛昭さん (58歳 善導寺町)

品質へのこだわりと生産効率 を両立させる視野の広さ

入社以来、吊込み工程（靴本体の立体化）を担当。靴本体にゴム底を取り付け、熱と圧力をかけた釜に入れて接着させる「バルカナイズ製法」という、日本でも数社しか行っていない製法を用い、きれいなシルエットで型崩れしにくく、機能性に優れた製品づくりに大きく貢献する。また、複数作業を効果的に兼務させる人員配置を考案し、生産効率を10%アップさせるなど、生産性の向上にも取り組んでいる。